

夢づくり推進大賞



5月31日、夢づくり推進大賞の表彰式が県庁で行われ、観光部門では彩りプロジェクトの企画立案部隊を代表して宮下清人さんが、子育て支援部門ではNPO法人「元気ッズ」理事長の須田正子さんが受賞されました。

彩りプロジェクト組織とは、鏡野町観光振興協議会（各観光協会）の下に企画立案部隊として町の魅力を発掘し、各観光協会と共に協働で観光振興に努めている心熱き集団です。

また、子育て支援部門で受賞された「元気ッズ」とは、地域の子育て支援のために立ち上げた法人で、現在は鏡野町子育て支援センターの管理運営をしながら、真庭市から美作市までの幅広い地域の子育て支援に力を注いでいるボランティアグループです。

この表彰は県からの推薦により、日頃より地域のそれぞれの取組みを顕彰するものです。

奥津湖&奥津溪 クリーン大作戦が実施されました

5月22日から5回の日程で、かがみの彩りプロジェクト主催による、清掃ボランティア活動が実施されています。この活動は、美しい溪谷美で知られる奥津溪と雄大な景観を誇る奥津湖の美しい環境を守るため、ボランティアを募集し水辺のスポットを清掃するものです。5月22日には、ボランティアなど11名が参加され、奥津溪の清掃活動を汗を流しながら実施されていました。



恩原高原ウスイロヒョウモンモドキ検討会が開催されました



ウスイロヒョウモンモドキは、中国山地の草原に局所的に分布し、近年各地で急激に衰退し、多くの個体群が既に絶滅している貴重なチョウ目タテハチョウ科のチョウです。恩原高原に生息が確認されており、恩原高原ウスイロ委員会上齋原支部等により、保護活動が実施されています。この日は、上齋原振興センターの会議室で関係者12名による検討会が開催され、平成21年度の調査結果や平成22年度活動予定などについて報告等がされました。